

CSR通信



平成20年2月27日

第12回新エネ大賞 新エネルギー財団会長賞を受賞！！

平成20年2月22日(金)、経済産業省の主催する第12回「新エネ大賞」表彰式が東京国際フォーラムで開催され、当行の環境対応型金融商品「カーボンニュートラルローン 未来よし」による、琵琶湖の固有種ニゴロブナを放流する取り組みが「新エネルギー財団会長賞」に選ばれました。

新エネ大賞とは、新エネルギー機器及びその導入事例のうち優れたものを表彰することによって新エネルギーの普及促進を図ることを目的として、平成8年度に創設された賞で、今回で12回目の表彰となりました。



<受賞理由>

「『カーボンニュートラルローン 未来よし』の商品性は非常にユニークであり、商品の利用によって削減したCO₂ 排出量に応じて琵琶湖の固有種ニゴロブナの放流費用を拠出するしくみは、**地域密着型の社会貢献である**とともに、金利以外の商品の優位性をアピールしている」と高い評価を受け、**金融機関では初の受賞**となりました。



財団法人・新エネルギー財団の秋山 収会長から、当行の中川常務(右)に、表彰状と盾が贈られました